

ハンドピースヘッド先端部のお手入れ方法

お願い

本書は、「オペレーターLite用ハンドピース」及び「オペレーターPRO用ハンドピース」のお手入れ方法について記載しております。取り扱いについては必ずレーザー装置の取扱説明書をお読みください。

- 思わぬ事故、故障および損傷にいたることがありますのでご使用になる前に、必ず本書をお読みください。
- お手入れされる全ての方が、すぐにわかる場所へ大切に保管してください。

【はじめに】

『先端ミラーが汚れると……』

ヘッド先端についている「先端ミラー」が汚れていると、ガイド光が『暗くなった』『見えない』『割れて見える』または『出力が弱く感じる』などの原因となる場合があります。

日頃の先端ミラーのお手入れが大変重要となります。必ず先端ミラーのお手入れを行ってください。

⚠ 注 意

- ・ 出血を伴う場合はすぐに「先端ミラーの清掃」を行ってください。ミラー表面に付着した血液がレーザー照射により焼き付く可能性があります（落ちにくい汚れになります）。
- ・ ご使用になる前に必ず「ハンドピースの滅菌」を行ってください。「先端ミラーの清掃」は使用後毎回行ってください。

1. 先端ミラーの清掃

①ヘッド先端ミラー



* 写真はフォーカスヘッド10mmです。

②用意するもの

洗浄液を入れる器、洗浄液（ベストクリーン）、ミラークリーナーチップ

* ベストクリーン成分：塩酸ジアミノエチルグリシン、非イオン系の界面活性剤、防錆剤
（なお、他社洗浄液をご使用の場合は、製造元へお問い合わせください）

③ハンドピースからハンドピースヘッドを取り外し、ハンドピースヘッドの先端（または逆側）にシリンジから水とエアを交互にスプレーし、おおまかな汚れを落とします。



⚠ 注 意

- ・ ハンドピースヘッドを清掃する際には、ハンドピースから必ず取り外してください。取り外さずに清掃するとハンドピース内部まで水が流れ込み、内部にある集光レンズを破損する恐れがあります。
- ・ 超音波洗浄器を繰り返し使用しますと、ハンドピースヘッド表面が変質（削れ・はがれ）しますので清掃困難な場合のみ行ってください。

④用意した器に洗浄液を入れ、そこにハンドピースヘッドを浸します。(浸す時間は5分程度)



⑤5分程度浸したハンドピースヘッドをミラークリーナーチップで清掃してください。特に先端チップ取付け部は汚れが付着している為、念入りに清掃してください。

* その他お手入れの注意事項については、取扱説明書の【お手入れ】を参照願います。

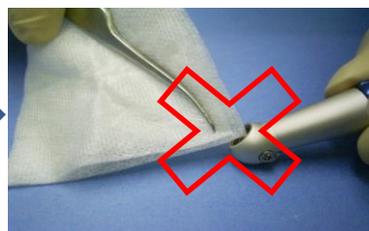
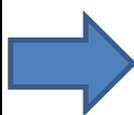


⑥ ⑤で浮かせた汚れを水で濯ぎ、シリンジのエアで水を吹き飛ばしてください。

* シリンジの水とエアで水洗・乾燥していただいても大丈夫です。



 注 意
・清掃・拭き取りの際にピンセットなどの先端が尖った物は使用しないでください。 ミラーにキズを付ける原因となります。



2. ハンドピースヘッドの滅菌

①ハンドピースヘッドを滅菌パック(袋)に入れてください。

* 滅菌はハンドピースヘッドのみが可能です。また、先端ミラーを外す必要はありません。

②滅菌方法は高圧蒸気滅菌(オートクレーブ)、高圧アルコール蒸気滅菌(ケミクレーブ)が可能です。

* 但し、ケミクレーブ滅菌ではヘッドが変色する事がありますのでご注意ください。

 注 意
・135℃を超える滅菌及び乾燥工程は絶対に行わないでください。 ・乾燥工程では温度が135℃以上になる為、接着剤が溶ける恐れがあります。 ・グルタルアルデヒド(グルタール製剤を含む)や次亜塩素酸ナトリウムは絶対に使用しないでください。



*** 詳細は取扱説明書の【お手入れ】を参照願います。**